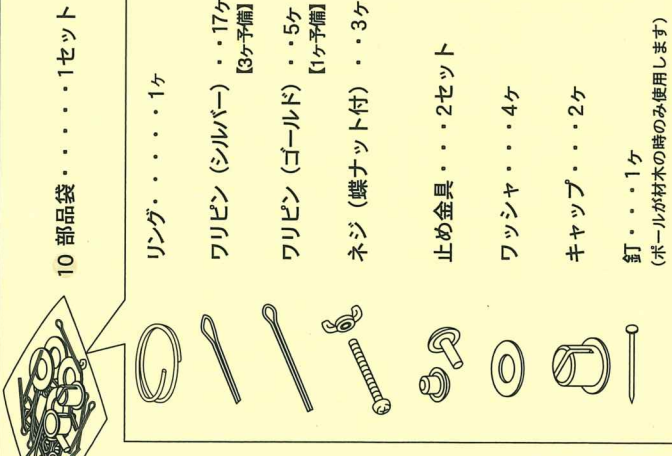
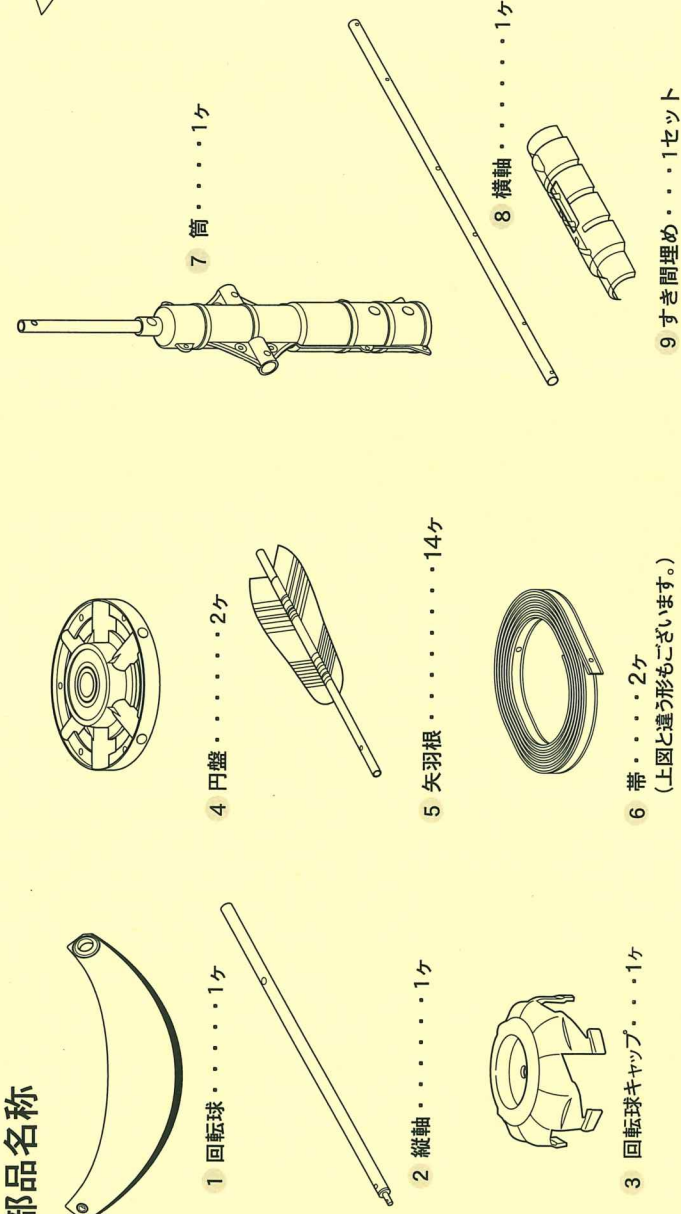


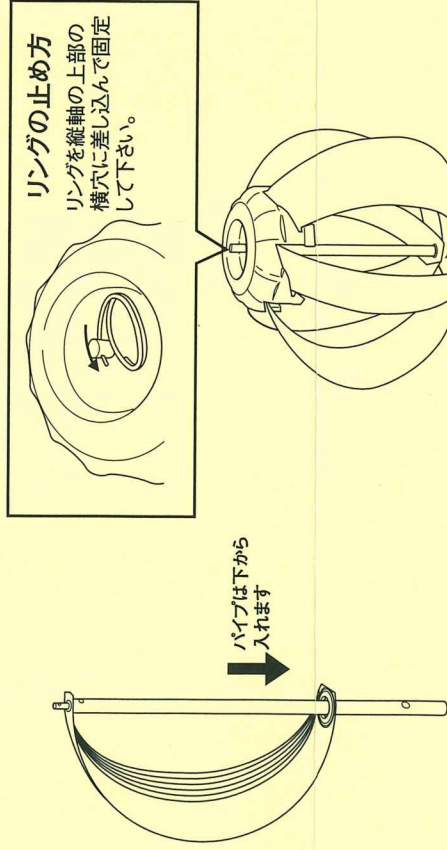
矢車 組み立て説明書 Y-03(中)

(品質改良の為、化粧箱掲載写真と現物が多少異なる場合がございます。)

部品名称



1. 回転球の組み立て

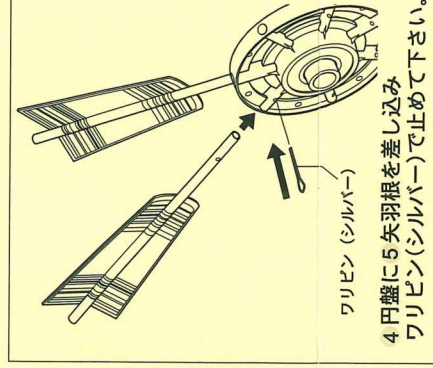


1 回転球に図の様に2 縦軸を差し込みます。

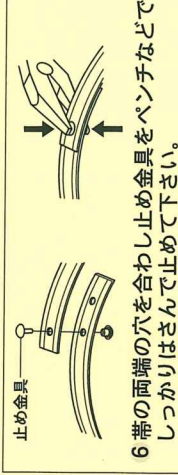
リングの止め方
リングを縦軸の上部の横穴に差し込んで固定して下さい。

上図の様に3 回転球キャップを、広げた回転球上部に差し込み、各々の溝にはめ込みます。回転球は出来るだけ球形にして下さい。
1 下の下部から押すと丸くなります。

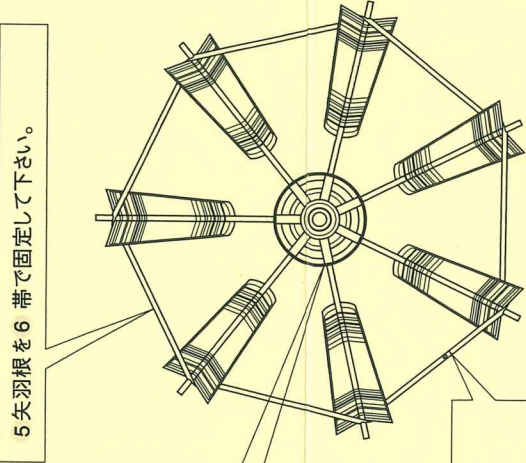
2. 矢車の組み立て



フリピン (シルバー)
4 円盤に5 矢羽根を差し込み、フリピン (シルバー) で止めて下さい。



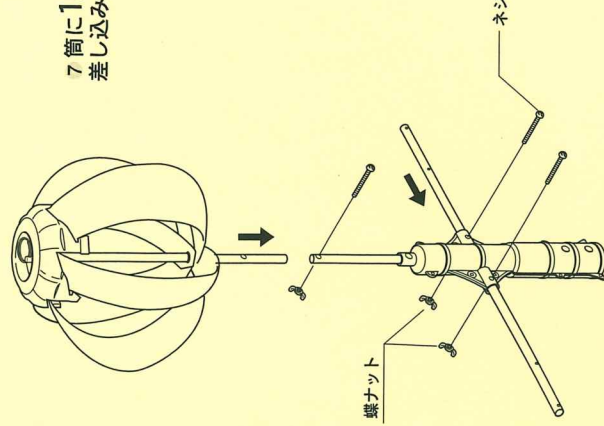
止め金具
6 帯の両端の穴を合わせ、止め金具をベンチなどでしっかりと止めて下さい。



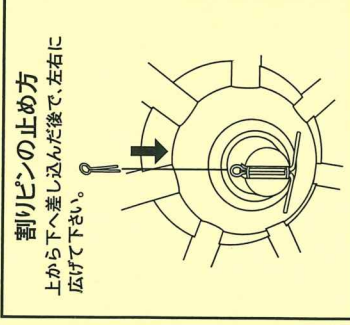
5 矢羽根を6 帯で固定して下さい。

羽根は、上図の様な状態で保存して下さい。翌年楽です。
※ 羽根は、解体しないで下さい。

3 筒の取り付け

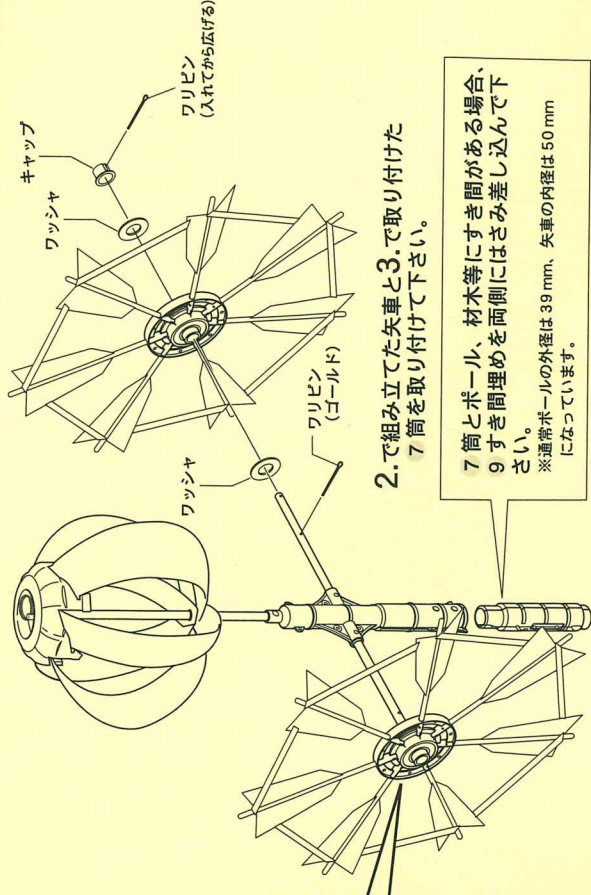


7 筒に1. で組み上げた回転球と8 横軸を差し込みネジで取り付けして下さい。



割りピンの止め方
上から下へ差し込んだ後で、左右に広げて下さい。

4. 矢車の取り付け



2. で組み立てた矢車と3. で取り付けた7 筒を取り付けて下さい。

7 筒とポール、材木等にすき間がある場合、9 すぎ間埋めを両側にはさみ差し込んで下さい。
※ 通常ポールの外径は39 mm、矢車の内径は50 mm になっています。

△ 使用上のご注意

- ・小さい部品がありますので、作業中はお子様にご注意下さい。
- ・部品落下防止の為、ネジや割りピン部分などはしっかりと工具などを使い固定して下さい。
- ・説明書は組立て終了後も、紛失しないように保管して下さい。
- ・シーズン終了後は、必ず矢車を降ろして下さい。
- ・使用後は汚れを落とし、乾いた布などで良く拭き、可動部分には注油して潤滑の少ない所に保管して下さい。
- ・本製品は消耗品であり、使用・保管状態により、変色・腐食する場合があります。翌年、組立てる前に必ず腐食状態をご確認下さい。
- ・部品を紛失、破損等した時は右記へお知らせ下さい。実費と郵送料でお送り致します。

日本鯉のぼり協会会員



製造

TRADE MARK

株式会社 須中

須中

〒557-0063 大阪市西成区南津守5丁目1-32
TEL: 06-6656-0222
FAX: 06-6656-0300

回転球の組立

① 回転球に縦軸を差し込みます。



② 回転球を広げ、球状にします。



③ 回転球キャップを、各々の溝にはめ込みます。



④ リングを軸の上部の横穴に最後まで差し込んで固定します。

